

森林に対する意識に関するアンケート 調査結果

※自由回答以外の設問に関する集計結果です。

■■ 調査の概要 ■■

調査目的

未来の森林づくりを担う子どもたちの森林に対する意識を把握し、環境教育の検討の参考とします。

調査項目

(1) 森林への親しみ / (2) 林業のしごと / (3) 森林の役割 / (4) 森林づくり / (5) 木材の利用

実施主体

主催：NPO法人 森の生活

協力：岩手大学大学院連合農学研究科(比屋根研究室)

国立大雪青少年交流の家

調査対象

- ・ 上川管内における森林率 80%以上の 9 市町村（愛別町、下川町、美深町、音威子府村、中川町、幌加内町、上川町、南富良野町、占冠村）の小学校 16 校の 4 年生～6 年生、中学校 11 校の 1～3 年生の全児童
- ・ 旭川市市街地の小学校 1 校の 4 年生～6 年生、中学校 1 校の 1～3 年生の全児童

調査の流れ

2011 年 4 月～2012 年 2 月

NPO 法人森の生活、岩手大学大学院連合農学研究科(比屋根研究室)で回答表を作成しました。

2012 年 2～3 月

回答表を調査対象校に郵送し、回収しました。

2012 年 4 月～2013 年 9 月

岩手大学大学院連合農学研究科(比屋根研究室)で回答表を集計、NPO 法人森の生活にて分析し、暫定版をまとめました。

回答結果

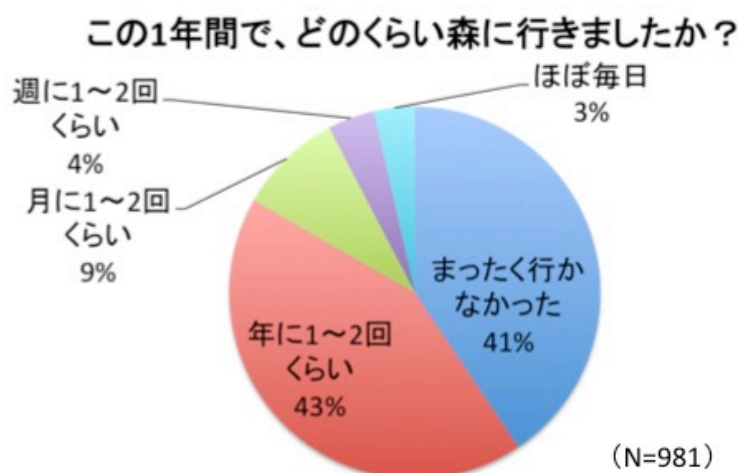
回答数（回答表に記入頂き、返送のあった数）は森林率 80%以上の市町村の小中学校で 1021、旭川の小中学校で 243 でした。ただし、返送された回答表の一部の設問について未回答となっている場合もありました。送付した小中学校のすべてから返送がありました。

■■ 調査結果ハイライト ■■

森林に対する意識 ①

森林率80%以上の上川管内市町村の小・中学校児童へのアンケートから

◆ 森に行く回数が年に2回以下の子どもが約8割



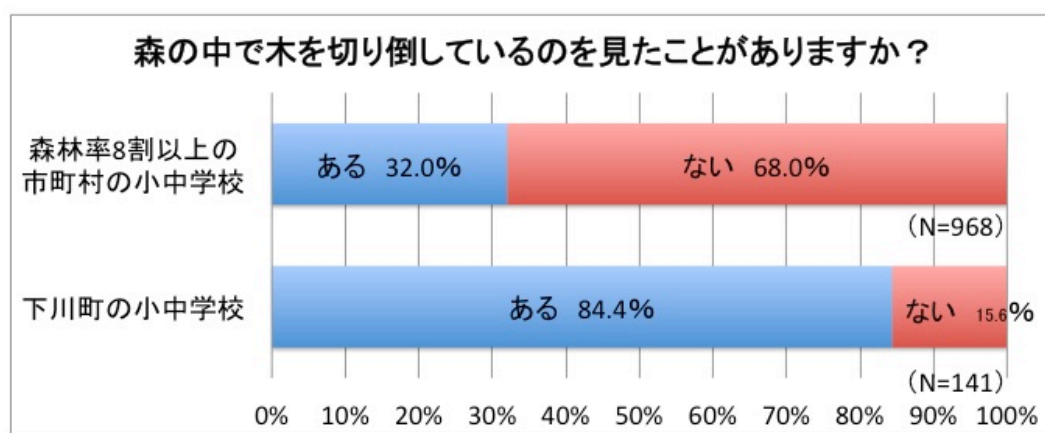
NPO法人 森の生活 「森林に対する意識に関するアンケート」(2012年)より

103

森林に対する意識 ②

森林率80%以上の上川管内市町村の小・中学校児童へのアンケートから

◆ 約7割の子どもが伐採風景を見たことがない



NPO法人 森の生活 「森林に対する意識に関するアンケート」(2012年)より

104

■■ 調査結果 ■■

【質問3】目をつぶってどこかの森を思い浮かべてください。あなたが、いま思い浮かべた森はどの森ですか？（一番あてはまるもの1つに○）

- ①家の近くで遊んでいる（遊んだことのある）森
 ②家がある（あった）町の周辺の森
 ③遠くへ旅行した時にみた森
 ④テレビ、パソコン、写真等で見た森

■集計結果

	1	2	3	4	
森林率 8 割以上	26.2%	32.3%	15.9%	25.7%	(N=958)
旭川	22.5%	16.9%	27.3%	33.3%	(N=231)
下川小・中	25.2%	30.9%	15.1%	28.8%	(N=139)

◆森林率 8 割以上、および下川小・中では、家がある町の周辺の森が 3 割と最も多いが、旭川ではメディアで見た子どもが 3 割以上と最も多い。

【質問5】あなたは森について、何か思い出がありますか？（1つに○） → ①ある ②ない

■集計結果

	1	2	
森林率 8 割以上	51.3%	48.7%	(N=950)
旭川	42.7%	57.3%	(N=239)
下川小・中	43.6%	56.4%	(N=140)

◆いずれも、思い出があった子どもとそうでない子どもはほぼ同数。旭川では思い出が無い子どもが 6 割弱と、思い出がある子どもを若干上回った。

【質問7】あなたは、この1年間で、どのくらい森に行きましたか？（一番近いもの1つに○）

- ①まったく行かなかった
- ②年に1～2回くらい行った
- ③月に1～2回行った
- ④週に1～2回くらい行った
- ⑤ほぼ毎日のように行った

■集計結果

	1	2	3	4	5	
森林率8割以上	40.6%	42.7%	9.1%	4.1%	3.6%	(N=981)
旭川	49.8%	41.4%	5.5%	2.5%	0.8%	(N=237)
下川小・中	24.5%	55.9%	9.8%	2.8%	7.0%	(N=143)

◆年に2回以下の子どもが約8割。まったく行かなかった子どもの全体に対する割合は、森林率8割以上で約4割、旭川では約5割だったが、下川では3割以下だった。

【質問8】あなたは、今も森に行きたいと思いますか？（1つに○）

- ①行きたい
- ②どちらかといえば行きたい
- ③どちらかといえば行きたくない
- ④行きたくない

■集計結果

	1	2	3	4	
森林率8割以上	21.7%	31.5%	28.9%	17.8%	(N=975)
旭川	25.6%	36.0%	19.8%	18.6%	(N=242)
下川小・中	22.7%	31.2%	27.7%	18.4%	(N=141)

◆全体的に「行きたい」「どちらかといえば行きたい」という子どもが、「どちらかといえば行きたくない」「行きたくない」子どもを若干上回った。旭川で、「行きたい」「どちらかといえば行きたい」と答えた子どもの割合がいずれも最も多かった。

【質問9】あなたは、森の中で木をきりたおしているところをみたことがありますか？（1つに○）

* テレビ等などで見たものではなく、じっさいに見たものです。

- ①見たことがある ②見たことがない

■集計結果

	1	2	
森林率 8 割以上	32.0%	68.0%	(N=968)
旭川	15.8%	84.2%	(N=234)
下川小・中	84.4%	15.6%	(N=141)

◆森林率 8 割以上では森の中で木を切り倒しているのをみたことがない子どもは約 7 割、旭川では約 8 割だった。下川小・中では 8 割以上の子どもが森の中で木を切り倒しているのをみたことがあった。

【質問10】質問9で「①見たことがある」に○をつけた人へ。どんな時に見ましたか？

いつ→ () 例：小学○年生の時

どんな時に？（一番あてはまるもの1つに○）

- ①家族の仕事について行った時に ②学校の行事（見学など）で出かけた時に
- ③学校以外の行事で出かけた時に ④たまたま森に遊びに行った時に
- ⑤その他（具体的に書いてください→)

■集計結果

	1	2	3	4	5	
森林率 8 割以上	9.2%	63.3%	9.5%	12.4%	5.7%	(N=283)
旭川	11.5%	19.2%	11.5%	15.4%	42.3%	(N=26)
下川小・中	2.7%	87.3%	9.1%	0.9%	0.0%	(N=110)

◆木を切り倒しているのを見たことがあると答えた子どものうち、学校の行事（見学など）で出かけた時と答えた子どもが森林率 8 割以上で約 6 割、下川小・中で 9 割弱、と最も多かった。

【質問 12】あなたは、いままでに林業^{りんぎょう}の話を、いつ、どこで聞いたり教わ^{おそ}ったりしましたか？（あてはまるものすべてに○）

- ①家族^{かぞく}や親せき^{しん}の人から聞いた
- ②学校の社会^{じゆぎょう}の授業^{じゆぎょう}で先生から聞いた
- ③学校の行事^{ぎょうじ}で林業^{りんぎょう}の仕事^{しごと}をしている人から聞いた
- ④いままでに林業^{りんぎょう}の話^{はなし}は聞いたことがない
- ⑤その他^{ほか}（具体的に^{くたいてき}書いてください→

)

■集計結果

	1	2	3	4	5	
森林率 8 割以上	14.8%	33.1%	33.7%	15.7%	2.7%	(N=1186)
旭川	16.0%	43.2%	3.2%	29.2%	8.4%	(N=250)
下川小・中	18.0%	27.8%	47.9%	5.2%	1.0%	(N=194)

◆「学校の社会の授業で先生から聞いた」「学校の行事で林業の仕事をしている人から聞いた」など学校が提供した機会のなかで林業の話^{はなし}を聞いたことのある子どもが、森林率 8 割以上では 7 割弱、旭川では 5 割弱、下川では 8 割弱と大きな割合を占めた。

【質問 14】森には、いろいろな役割^{やくわり}がありますが、あなたは以下の森の役割^{やくわり}を、それぞれどれくらい重要^{じゆうよう}だと思いますか？（一番あてはまるところ 1 つに○）

（※たいへん重要・・・5、やや重要・・・4、どちらでもない・・・3、あまり重要ではない・・・2、まったく重要ではない・・・1 として、平均値を算出）

- ①動物^{どうぶつ}が安心^{あんしん}して暮らせる場所^{ばしょ}としての役割^{やくわり}
- ②二酸化炭素^{にきんかたんそ}を吸収^{きゆうしゆ}し、地球温暖化^{ちきゅうおんだんか}を防ぐ役割^{やくわり}
- ③が利用^{りよう}する木材^{もくざい}を生産^{せいさん}する役割^{やくわり}
- ④散歩^{さんぽ}などで人にやすらぎ^{やすらぎ}を与える役割^{やくわり}
- ⑤水^{みづ}を蓄え^{たくわ}たり、洪水^{こうずい}を防い^{ふせ}だりする役割^{やくわり}
- ⑥土砂^{どしや}が流^{なが}れるのを防ぎ^{ふせ}国土^{こくど}を守る役割^{やくわり}

■集計結果

	1	2	3	4	5	6
森林率 8 割以上	4.75	4.80	4.07	3.82	4.57	4.54
旭川	4.76	4.83	4.08	3.85	4.66	4.71
下川小・中	4.68	4.81	4.21	3.68	4.48	4.48

◆森林率 8 割以上、下川小・中、旭川、いずれも「二酸化炭素を吸収し、地球温暖化を防ぐ役割」が最も高かった。森林率 8 割以上、下川小・中、旭川、いずれも「散歩などで人にやすらぎを与える役割」が最も低かった。